

平成 28 年 5 月 17 日

高3生徒・保護者様

樟蔭高等学校 事務室

## 日本学生支援機構の奨学金について

この度、日本学生支援機構より大学・短期大学・専門学校等へ進学した際に利用できる奨学金の予約採用募集が始まりましたので、概要をお知らせ致します。

希望される方は事務室まで申込用冊子を取りにきて下さい。

**冊子配布期限 : 6月 1日(水)**  
**書類提出期限 : 6月10日(金) 厳守**

### 1. 奨学金の種類

第一種と第二種、そして入学時特別増額貸与奨学金があります。入学時特別増額貸与奨学金のみを申込することはできません。

第一種は無利子で、第二種と入学時特別増額貸与奨学金は有利子になります。

※大学・短期大学の通信教育部、放送大学、自治医科大学等、奨学金が適用されない学校もあります。専門学校は取り扱いがあるかどうか、進学希望先にお問い合わせ下さい。

### 2. 申込基準

◆第一種(無利子): 月3 or 5万円前後

…高校の申込時までの全履修科目の評定平均値が、5段階評価で3.5以上。

3.5未満の場合は申込み不可(ただし、3.5以上でも収入制限あり)。

◆第二種(有利子): 月3・5・8・10・12万円

…高校の申込時までの全履修科目の学習成績が、学年の平均水準以上。

実際には成績等記入欄がないため、多くの方の申込みが可能です。

※月5万円以上を希望する方は、第一種と第二種の併用で申し込むか、第二種のみで申請することになります。いずれも所得制限があります。

◆入学時特別増額貸与奨学金(有利子)

…第一種か第二種を申し込んだ方が併せて申込み可能です。ただし、所得等を審査し、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」が利用できる可能性がある場合は、そちらで手続きすることを求められます。

### 3. 補足事項

- ◇ 第一種(無利子)の予約募集は今回限りですので、申請忘れのないようご注意願います。  
第二種(有利子)の募集は10～11月にもありますが、結果が出るのは2月末頃となります。  
進学手続きに支障が出ないよう、希望される方は今回で申請を済ませて下さい。
  
- ◇ 日本学生支援機構の奨学金は、予約採用されても支給されるのは進学“後”です。  
入学手続きに必要な費用は、貯蓄・国の教育ローン・銀行ローン、等で別にご準備いただく必要がございます。いずれでのご準備も難しい場合、日本学生支援機構の入学時特別増額貸与奨学金に採用されていれば、高校3年生の間に「ろうきん」の『つなぎ融資』を受けることが可能(上限 50 万円)です。必要な方は併せて申し込んでおいて下さい。  
ただし、採用結果が出るのが10月末ですので、それ以前には利用できません。
  
- ◇ 進学先によっては、日本学生支援機構に申し込んでいることを条件に、入学費用や学費の支払い時期・方法を考慮してくれる学校もございます。必要に応じ、進学希望先にお問い合わせください。
  
- ◇ 進学後、奨学金が不要になった場合は、進学後の手続きをしなければ辞退できます。  
入学時特別増額貸与奨学金のみを辞退することも可能です。申し込みを迷われている場合は、とりあえず申し込みされておくことをお勧めします。

**申請書類の準備には時間がかかります。  
冊子は早めに取りに来ていただき、準備ができ次第、  
事務室のチェックを受けて下さい。**